

当初設計

2024年度



出原橋外

福山市 北本庄五丁目外83か町 地内

橋梁点検業務委託実施設計書

| | | |
|------------------|--------------|--|
| 工 事 概 要 | 当初設計 | |
| | 橋梁定期点検 N=84橋 | |

橋梁点検業務委託（出原橋外） 特記仕様書

第1条 本業務の履行にあたっては、「設計業務等共通仕様書」（令和6年8月 広島県。以下、「共通仕様書」という。）に基づき実施しなければならない。
 なお、共通仕様書に記載されている調査職員については、監督員と読み替えるものとする。

第2条 共通仕様書に対する特記及び追加仕様事項は、下記のとおりである。

| 編 | 章 | 節 | 条 | 見出し | 特記及び追加仕様事項 |
|---|----|---|---|---------------|---|
| | 1 | | 1 | 適用 | 1 本特記仕様書は、共通仕様書という特記仕様書で、「橋梁点検業務委託（出原橋外）」（以下「本業務」という）に適用する。 2 本特記仕様書に明示なき一般事項は、共通仕様書によるものとする。 |
| | 総則 | | 2 | 適用の範囲 | 本業務の適用の範囲は次のとおりとする。 1 出原橋外（合計84橋）に適用する。 2 本業務は広島県橋梁定期点検要領 第5版（令和3年4月 広島県道路整備課）（令和6年度の改訂を含む）（以下、「定期点検要領」という）に基づき実施する橋梁定期点検業務に適用する。 |
| | | | 3 | 定期点検要領の改訂について | 定期点検の技術的助言として国土交通省が公表している道路橋定期点検要領（令和6年3月）（以下、「技術的助言」という）が令和6年3月に改訂されたことにより、広島県の定期点検要領も令和6年度中に改訂される予定である。 改訂では、これまで部材ごとに記録していた診断所見等の様式変更を中心に行い、健全性診断を判定するに至る記録を明確に残すことを目的に行うことが想定されている。 なお、広島県の定期点検要領改訂に伴う業務内容の変更は、監督員と受注者の協議により行うものとする。 |
| | | | 4 | 管理技術者 | 管理技術者は、次に定める要件のいずれかを満たす者とする。 1 技術士（総合技術監理部門：建設—鋼構造及びコンクリート、又は建設部門：鋼構造及びコンクリート） 2 RCCM（鋼構造及びコンクリート） 3 土木学会認定技術者（特別上級土木技術者（鋼・コンクリート又はメンテナンス）） 4 土木学会認定技術者（上級土木技術者（（コースA）（鋼・コンクリート又はメンテナンス）、（コースB）（鋼・コンクリート又は橋梁））） 5 土木学会認定技術者（1級土木技術者（コースA）（鋼・コンクリート又はメンテナンス）、（コースB）（鋼・コンクリート又は橋梁）） 6 コンクリート診断士 7 土木鋼構造診断士 |
| | | | 5 | 業務計画書 | 受注者は、契約後速やかに橋梁点検の実施体制を整えて、必要な資料の収集、現地踏査計画を検討し、共通仕様書第1112条に基づき、業務計画書を作成し、監督員と協議了承後に提出するものとする。 |

| 編 | 章 | 節 | 条 | 見出し | 特記及び追加仕様事項 |
|---|---------------|---|---------|--|---|
| | | | | | <p>なお、共通仕様書第 1112 条の事項に加え、次の事項を記載するものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全管理計画 <p>なお、現地踏査の結果等により、内容に変更が生じた場合は、変更業務計画書を提出するものとする。</p> |
| | | | 6 | 使用図書 | <p>本業務で使用する図書は、共通仕様書に定める適用仕様書・指針等のほか、次に示すものによるものとする。</p> <p>1 定期点検要領（令和 6 年度の改訂を含む）</p> |
| | | | 7 | 作業区分 | <p>本業務の作業区分は次によるものとする。</p> <p>作業区分 屋間作業 施工区分 現場作業及び内業</p> <p>ただし、現場条件等により作業区分等に変更を要する場合は、監督員と協議するものとする。</p> |
| | 2 作業 内容 | | 1 | 点検計画準備 | <p>点検対象橋梁について、点検計画（点検計画、現地踏査、関係機関協議）を行う。</p> <p>点検に必要な情報（前回点検結果、詳細位置など）は契約後に別途提供する前回点検調書及び GIS データ、座標エクセルデータにおいて確認可能である。</p> |
| | | 2 | 実施計画書作成 | <p>受注者は、作業場必要は資料収集をした上、実施計画書を作成し、監督員に提出するものとする。実施計画書には次の事項を記載するものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象位置図 2 業務実施方針（点検方法） 3 実施体制 4 実施工程表 5 安全管理計画（交通規制計画を含む※） 6 その他監督員が必要と認めたもの <p>なお、業務計画書と重複する場合は、それを省略できる。</p> <p>※ 交通規制計画及び交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。</p> <p>なお、片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。</p> | |
| | | 3 | 部材番号図作成 | <p>部材番号図を作成する。なお、部材番号の付け方は、別紙 1 によることとする。</p> <p>部材番号作成を行う橋梁は前回劣化度判定無し橋梁を見込んでいる。</p> <p>修正または見直しが必要な場合は監督員と協議するものとする。</p> | |

| 編 | 章 | 節 | 条 | 見出し | 特記及び追加仕様事項 |
|---|---|---|---|---------------|---|
| | | | 4 | 橋梁現場点検に係る班編制等 | <p>橋梁現場点検の班編制は、3名（点検技術者、点検員、点検補助員）で編成することを基本とし、健全性の診断（部材単位の診断）において適切な評価を行うために、点検を行う者は道路橋の構造や部材の状態の評価に必要な知識および技能を有することが必要であるため、次の通りとする。</p> <p>なお、点検を行う者の資格要件は別紙2「資格要件に関する調書」で提出すること。</p> <p>1 点検技術者 次の要件を有するものとする。 ・橋梁の診断に関する相応の資格※1</p> <p>2 点検員 次のいずれかの要件を有するものとする。ただし点検技術者が次の要件を有する場合は、点検員に要件は求めない。 ・橋梁の点検に関する相応の資格※2 または相当の実務経験※3</p> <p>3 点検補助員 要件は特になし</p> <p>※1：橋梁の診断に関する相応の資格については次に掲げる資格等のいずれかとする。 （1）技術士（総合技術監理部門：建設部門関連科目又は建設部門） （2）RCCM（道路又は鋼構造及びコンクリート） （3）土木学会認定技術者（特別上級土木技術者（鋼・コンクリート又はメンテナンス）） （4）「国土交通省登録技術者資格」（施設分野：橋梁（鋼橋）－業務：診断）※鋼橋の診断に限る （5）「国土交通省登録技術者資格」（施設分野：橋梁（コンクリート橋）－業務：診断）※コンクリート橋の診断に限る</p> <p>※2：橋梁の点検に関する相応の資格については次に掲げる資格等のいずれかとする。 （1）技術士（総合技術監理部門：建設部門関連科目又は建設部門） （2）RCCM（道路又は鋼構造及びコンクリート） （3）土木学会認定技術者（特別上級土木技術者（鋼・コンクリート又はメンテナンス）） （4）「国土交通省登録技術者資格」（施設分野：橋梁（鋼橋）－業務：点検）※鋼橋の点検に限る （5）「国土交通省登録技術者資格」（施設分野：橋梁（コンクリート橋）－業務：点検）※コンクリート橋の点検に限る</p> <p>※3：実務経験については、広島県の点検要領に基づく点検の実務経験を有する者とする。</p> |

| 編 | 章 | 節 | 条 | 見出し | 特記及び追加仕様事項 |
|---|---|---|---|-----------|---|
| | | | 5 | 橋梁現場点検 | <p>1 定期点検 本業務実施に際しては、次の項目について点検及び資料の作成を行うものとする。</p> <p>(1) 初回点検 橋梁完成時点では必ずしも顕在化しない不良箇所など橋梁の初期損傷を早期に発見することと、橋梁の初期状態を把握してその後の損傷の進展過程を明らかにすることを目的とする。</p> <p>(2) 2回目以降点検 道路橋の最新の状態を把握するとともに、次回の定期点検までに必要な措置等の判断を行う上で必要な情報を得るために行う。</p> <p>(3) 調査 橋梁の損傷や劣化の兆候を把握することを目的とし、定期点検で実施する点検項目は橋梁の損傷度を定量的に評価できるものとし、原則として、近接目視で確認できるものとする。調査では、定期点検要領に従って適切な方法で実施を行うものとする。</p> <p>(4) 定期点検結果の記録 点検結果をもとに定期点検要領に定める点検調書を作成するものとする。また、点検調書を作成する際の各部材の径間番号および部材番号の付け方は、別紙1によることとする。</p> <p>(5) 監督員の立会い 受注者のみの点検時に、点検方法等で判断を迷う事態が生じた場合は、監督員の立会いを求め、その指導等に従い点検を行うものとする。</p> <p>(6) 緊急対応が必要と判断される場合は、直ちに監督員に報告するものとする。</p> |
| | | | 6 | 点検結果取りまとめ | <p>1 点検評価 技術的助言の改訂に伴い、診断所見の記載内容について次の事項を想定している。参考とする様式1～3は、今後広島県の記録様式を改訂する際に考慮する予定とされている。なお、国、県からの参考となる事例等の情報は、適宜共有される予定である。</p> <p>(1) 力学的機能に基づく機能毎の部材群※1に想定する状況※2が生じた際の安全性の状態※3についての評価様式（様式1、2）</p> <p>(2) 維持管理する上で特別な取り扱いが必要となる可能性がある事象※4について記録する様式（様式3）</p> <p>※1：上部構造、下部構造、上下部接続部、その他（フェールセーフ、伸縮装置）</p> |

| 編 | 章 | 節 | 条 | 見出し | 特記及び追加仕様事項 |
|---|---|---|---|--------|--|
| | | | | | <p>※2：・活荷重：起こりえないとは言えないまでも通常の供用では極めて起こりにくい程度の重量の車輛の複数台同時載荷などの課題な活荷重状況</p> <p>・地震：一般に道路管理者が緊急点検を行う程度以上の規模が大きく稀な地震</p> <p>・豪雨や出水：橋の条件によっては被災可能性があるような稀な洪水等の出水の状況</p> <p>・その他：道路橋の構造条件によっては被災可能性があるような台風等の暴風など</p> <p>※3：・A：何らかの変状が生じる可能性は低い。</p> <p>・B：致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。</p> <p>・C：致命的な状態となる可能性がある。</p> <p>※4：疲労、塩害、アルカリ骨材反応、防食機能の低下、洗掘、その他</p> <p>2 点検データファイル 橋梁点検結果を、別途貸与する橋梁点検データファイル（Access2007以降対応）に入力することにより、データ作成を行うものとする。 なお、定期点検要領の改訂に伴う様式の変更については、契約後に貸与される「点検データファイル（Access）」に、修正パッチファイルにより行うことを予定している。</p> |
| | | | 7 | 成果品作成 | 橋梁点検業務の成果品を作成するものとする。なお、提出すべき成果品及び提出部数は次のとおりとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・設計報告書 A 4 (A 3) 2部 ・打合せ記録簿 2部 ・電子データ 1式 また、成果品の装丁等は次のとおりとする。 <ol style="list-style-type: none"> 1 製本は極力分冊を避け、また分冊を行う場合は、内容の配分を考慮して行うものとする。 2 報告書は、長期の使用に耐える通常の装丁を行う。 3 報告書は、監督員と事前に内容を確認し提出すること。 |
| | 3 | | 1 | 再委託の禁止 | 共通仕様書第1128条第1項で示すほか、次に示すものとする。 <ol style="list-style-type: none"> 1 本業務の計画準備 2 点検計画準備 3 実施計画書作成 4 橋梁現場点検 5 傷程度の評価 6 報告書作成 |
| | | | 2 | 貸与資料 | 共通仕様書に定める委託者が貸与する図書その他資料は次のとおりとする。 <ol style="list-style-type: none"> 1 既存点検資料（前回点検調書） |

| 編 | 章 | 節 | 条 | 見出し | 特記及び追加仕様事項 |
|---|---|---|---|------|--|
| | | | | | <p>その他業務履行上必要な発注者の所有する資料について貸与するものとする。</p> |
| | | | 3 | 安全対策 | <p>作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。本業務における交通誘導員は、交通誘導警備員 B を見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。</p> <p>本業務において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。</p> |
| | 4 | | 1 | その他 | <ol style="list-style-type: none"> 1 点検調書の諸元に記載が無い橋梁については、必要諸元を入力することとする。 2 本業務の点検結果（点検調書）は、公表の対象となるため、点検者は会社名、点検責任者名は管理技術者とする。 3 健全度判定Ⅳと判断する場合は、必ず発注者と協議をすること。 4 本業務の実施に際しては、新技術情報提供システム（NETIS）、広島県長寿命化技術活用制度等に掲載の新技術・新工法について、活用可能な工法を検討するものとする。なお、新技術・新工法を採用する場合は変更契約の対象とするが、採用にあたっては、当初委託内容に対して経済性で優れる工法を基本とし、採用の可否について監督員と協議するものとする。 5 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。 <p style="text-align: right;">以 上</p> |

径間番号および部材番号の付け方について

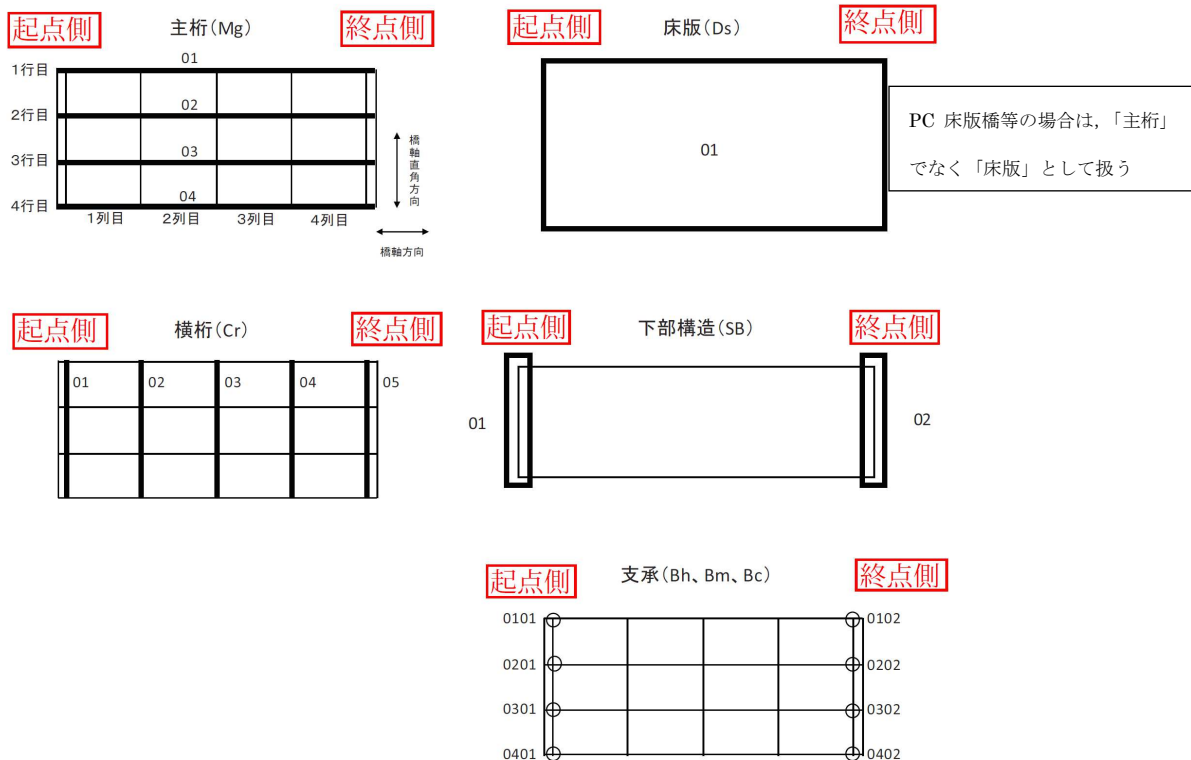
径間番号の付け方

径間番号は、起点側から順に 01, 02・・・とする。

ただし、径間毎に橋梁番号（橋梁名）を付けている場合は、その単位で判断する。

部材番号の付け方

部材番号は、径間毎に付けるものとし、その部材番号は以下のとおり。



0101⇒主桁番号+下部構造番号

資格要件に関する調査

| 橋梁番号 | 橋梁名 | 診断を行うものの資格 | | | 点検を行うものの資格（診断を行うものが兼ねてもよい） | | | |
|------|-----|--------------------------|---------------------------|---|----------------------------|---------------------------|---|---------------------------|
| | | 技術士 【該当する場合は ○を記入】 | RCCM 【該当する場合は ○を記入】 | 「国土交通省登録技術者資格」 （業務：診断） 【登録番号※を記入、複数可】 | 技術士 【該当する場合は ○を記入】 | RCCM 【該当する場合は ○を記入】 | 「国土交通省登録技術者資格」 （業務：点検） 【登録番号※を記入、複数可】 | 実務経験 【該当する場合は ○を記入】 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

※登録番号は、「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格について<https://www.mlit.go.jp/tec/tec_tk_000098.html> 国土交通省HP」の公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録簿に記載の番号とする。

橋梁名・所在地・管理者名等

| 橋梁名 | 路線名 | 所在地 | 起点側 | 緯度 | 施設ID | |
|--------|-----|------|--------|----------|--------|----------|
| | | | | 経度 | | |
| (フリガナ) | | | | | | |
| 管理者名 | | 路下条件 | 代替路の有無 | 自専道or一般道 | 緊急輸送道路 | 占用物件(名称) |
| | | | | | | |

道路橋毎の健全性の診断

| 告示に基づく健全性の診断の区分 |
|-----------------|
| |

橋梁諸元

| 架設年度 | 橋長 | 幅員 | 橋梁形式 | | |
|------|----|----|------|------|------|
| | | | 上部構造 | 下部構造 | 基礎構造 |
| | | | | | |

※架設年度が不明の場合は「不明」と記入すること。

技術的な評価結果

| | 定期点検実施年月日 | | 定期点検者 | | | | |
|--------------|-----------|----|-------|-------|-----------|-----|------------|
| | | | | | | | |
| | 想定する状況 | | | | | | |
| | 活荷重 | 地震 | | 豪雨・出水 | その他 | | |
| 橋(全体として) | | | | | () | | |
| 上部構造 | 写真番号 | | 写真番号 | | 写真番号 | () | 写真番号 10 |
| 下部構造 | 写真番号 | | 写真番号 | | 写真番号 9 | () | 写真番号 |
| 上下部接続部 | 写真番号 | | 写真番号 | | 写真番号 | () | 写真番号 |
| その他(フェールセーフ) | 写真番号 | | 写真番号 | | 写真番号 | () | 写真番号 |
| その他(伸縮装置) | 写真番号 | | 写真番号 | | 写真番号 | () | 写真番号 |

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

| | | |
|-------------------|--|-------------------|
| <p><u>起点側</u></p> | <p>概ねこのセル枠内の上に全景写真の「画像ファイル」を挿入する。 (コピー&ペーストは使わず、「挿入」→「画像」で貼付け (セルの上に配置)て下さい)</p> <p>なお、画像ファイルは、JPEG形式のものを使用して下さい。</p> <p>また、画像のオブジェクト名を「全景写真」として下さい。</p> | <p><u>終点側</u></p> |
|-------------------|--|-------------------|

状況写真(様式1に対応する状態の記録)

○上部構造、下部構造、上下部接続部、その他について技術的な評価の根拠となる写真を添付すること。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|-------------|--|-----------|--|---------|--|-------|--|---|--|---|--|-------------|--|----|--|---------|--|------|--|--|--|
| 施設ID | | 0 | | 定期点検実施年月日 | | 0 | | 定期点検者 | | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | |
| 構成要素 | | | | | | 構成要素 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 想定する状況 | | | | | | 構成要素の状態 | | | | | | 想定する状況 | | | | | | 構成要素の状態 | | | | | |
| <p>概ねこのセル枠内に全景写真の「画像ファイル」を挿入する。 (コピー&ペーストは使わず、「挿入」→「画像」で貼付け (セルの上に配置)して下さい) なお、画像ファイルは、JPEG形式のものを使用して下さい。</p> <p>画像のオブジェクト名を「写真01(数字は半角)」として下さい。</p> | | | | | | | | | | | | <p>概ねこのセル枠内に全景写真の「画像ファイル」を挿入する。 (コピー&ペーストは使わず、「挿入」→「画像」で貼付け (セルの上に配置)して下さい) なお、画像ファイルは、JPEG形式のものを使用して下さい。</p> <p>画像のオブジェクト名を「写真02(数字は半角)」として下さい。</p> | | | | | | | | | | | |
| 写真番号 | | 1 | | 径間 | | | | 部材番号 | | | | 写真番号 | | 2 | | 径間 | | | | 部材番号 | | | |
| 備考 | | (適宜、特記事項など) | | | | | | | | | | 備考 | | (適宜、特記事項など) | | | | | | | | | |
| 構成要素 | | | | | | 構成要素 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 想定する状況 | | | | | | 構成要素の状態 | | | | | | 想定する状況 | | | | | | 構成要素の状態 | | | | | |
| <p>概ねこのセル枠内に全景写真の「画像ファイル」を挿入する。 (コピー&ペーストは使わず、「挿入」→「画像」で貼付け (セルの上に配置)して下さい) なお、画像ファイルは、JPEG形式のものを使用して下さい。</p> <p>画像のオブジェクト名を「写真03(数字は半角)」として下さい。</p> | | | | | | | | | | | | <p>概ねこのセル枠内に全景写真の「画像ファイル」を挿入する。 (コピー&ペーストは使わず、「挿入」→「画像」で貼付け (セルの上に配置)して下さい) なお、画像ファイルは、JPEG形式のものを使用して下さい。</p> <p>画像のオブジェクト名を「写真04(数字は半角)」として下さい。</p> | | | | | | | | | | | |
| 写真番号 | | 3 | | 径間 | | | | 部材番号 | | | | 写真番号 | | 4 | | 径間 | | | | 部材番号 | | | |
| 備考 | | (適宜、特記事項など) | | | | | | | | | | 備考 | | (適宜、特記事項など) | | | | | | | | | |

状況写真(様式1に対応する状態の記録)

○上部構造、下部構造、上下部接続部、その他について技術的な評価の根拠となる写真を添付すること。

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|-------------|----|--|-----------|----|-------------|---|-------|--|------|--|---------|--|
| 施設ID | | 0 | | 定期点検実施年月日 | | 0 | | 定期点検者 | | 0 | | 0 | |
| 構成要素 | | | | | | 構成要素 | | | | | | | |
| 想定する状況 | | | | | | 想定する状況 | | | | | | 構成要素の状態 | |
| 構成要素の状態 | | | | | | 構成要素の状態 | | | | | | | |
| <p>概ねこのセル枠内に全景写真の「画像ファイル」を挿入する。 (コピー&ペーストは使わず、「挿入」→「画像」で貼付け (セルの上に配置)して下さい) なお、画像ファイルは、JPEG形式のものを使用して下さい。</p> <p>画像のオブジェクト名を「写真05(数字は半角)」として下さい。</p> | | | | | | | | | | | | | |
| <p>概ねこのセル枠内に全景写真の「画像ファイル」を挿入する。 (コピー&ペーストは使わず、「挿入」→「画像」で貼付け (セルの上に配置)して下さい) なお、画像ファイルは、JPEG形式のものを使用して下さい。</p> <p>画像のオブジェクト名を「写真06(数字は半角)」として下さい。</p> | | | | | | | | | | | | | |
| 写真番号 | 5 | 径間 | | 部材番号 | | 写真番号 | 6 | 径間 | | 部材番号 | | | |
| 備考 | (適宜、特記事項など) | | | | 備考 | (適宜、特記事項など) | | | | | | | |

特定事象の有無、健全性の診断に関する所見

| | 施設ID | 0 | | 定期点検実施年月日 | 0 | | 定期点検者 | 0 | |
|--------------|---------------------|----|------------------|-----------------|----|-----|--------------|--|--|
| 該当部位 | 特定事象の有無 (有もしくは無) | | | | | | 健全性の診断の区分の前提 | 特記事項 (第三者被害の可能性に対する 応急措置の実施の有無等) | |
| | 疲労 | 塩害 | アルカリ 骨材反 応 | 防食機 能の低 下 | 洗掘 | その他 | | | |
| 上部構造 | | | | | — | | | | |
| 下部構造 | — | | | — | | | | | |
| 上下部接続部 | | — | — | | — | | | | |
| その他(フェールセーフ) | — | | | | — | | | | |
| その他(伸縮装置) | | — | — | — | — | | | | |

| | |
|----|------------|
| 所見 | (適宜、所見を記入) |
|----|------------|

総括情報表

| | | | |
|---|-------------------------------|-----|---|
| 変更回数 適用単価地区 単価適用日 | 0 70 福山市 00-06.08.01(0) | | 凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン |
| 諸経費体系 | 2 委託 | | |
| 発注区分 | 当世代 41 建設コンサル | 前世代 | |
| 建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。 | | | |

設計業務費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--------------------|----|----|----|----|------------------|
| 設計業務費 | | | | | X3000 |
| 道路施設点検業務 | | | | | Y2C06 レベル1 |
| | 1 | 式 | | | |
| 共通 | | | | | Y2C0601 レベル2 |
| | 1 | 式 | | | |
| 打合せ等 | | | | | Y2C060101 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 打合せ等 | | | | | Y2C06010101 レベル4 |
| | 1 | 式 | | | |
| 打合せ協議 中間打合せ(1回) | | | | | V0002 00 |
| | 1 | 業務 | | | 単第0 -0001 表 |
| 橋梁定期点検業務 | | | | | Y2C0603 レベル2 |
| | 1 | 式 | | | |
| 橋梁定期点検業務 | | | | | Y2C060301 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 点検計画 | | | | | Y2C06030101 レベル4 |

設計業務費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---------------------------------------|----|----|----|----|--------------------------------|
| 点検計画準備 橋梁数 8 4 橋 | 1 | 式 | | | SHDA0095 00 単第0 -0002 表 |
| 橋梁現場点検(近接目視点検) | | | | | Y2C06030103レベル4 |
| 橋梁現場点検(近接目視点検) 橋梁数 8 0 橋 - | 1 | 式 | | | SHDA0103 00 単第0 -0009 表 |
| 橋梁現場点検(近接目視点検) 橋梁数 2 橋 側道橋のある場合 | 1 | 式 | | | SHDA0103 00 単第0 -0017 表 |
| 橋梁点検結果取りまとめ | | | | | Y2C06030104レベル4 |
| 橋梁点検結果取りまとめ 橋梁数 8 4 橋 | 1 | 式 | | | SHDA0107 00 単第0 -0020 表 |
| 成果品作成 | | | | | Y2C06030105レベル4 |
| 成果品資料作成 橋梁数 8 4 橋 | 1 | 式 | | | SHDA0087 00 単第0 -0027 表 |
| ** 直接人件費 ** | | | | | |

設計業務費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--------------------------------|----|----|----|----|------------------|
| 直接経費 | | | | | Z0001 |
| 旅費交通費 | | | | | YZZ0101 レベル2 |
| | 1 | 式 | | | |
| 旅費交通費 | | | | | YZZ010101 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 旅費交通費（橋梁定期点検） | | | | | YZZ01010102 レベル4 |
| | | 式 | | | |
| 旅費交通費 橋梁数 8 2 橋 | | | | | SHDA0111 00 |
| | 1 | 式 | | | 単第0 -0029 表 |
| 機械経費（橋梁定期点検） | | | | | YZZ0105 レベル2 |
| | 1 | 式 | | | |
| 機械経費（橋梁定期点検） | | | | | YZZ010501 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 機械経費（橋梁定期点検） | | | | | YZZ01050101 レベル4 |
| | | 式 | | | |
| 橋梁点検車運転 トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型 | | | | | V0001 00 |
| | 4 | 日 | | | 単第0 -0031 表 |

設計業務費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|------------------|----|----|----|----|------------------|
| 高所作業車運転 | | | | | V0003 00 |
| | 2 | 日 | | | 単第0 -0032 表 |
| 安全費（橋梁定期点検） | | | | | YZZ0106 レベル2 |
| | 1 | 式 | | | |
| 安全費（橋梁定期点検） | | | | | YZZ010601 レベル3 |
| | 1 | 式 | | | |
| 安全費（橋梁定期点検） | | | | | YZZ01060101 レベル4 |
| | | 式 | | | |
| 交通規制設備 規制車両無し | | | | | F0000000001 00 |
| | 22 | 日 | | | |
| 交通誘導警備員B | | | | | R0369 00 |
| | 12 | 人 | | | |
| ** 直接原価 ** | | | | | |
| その他原価 | | | | | |
| 計算情報..... | | | | | |
| 対象額..... | | | | | |
| 率..... | | | | | |
| ** 間接原価 ** | | | | | |

施工単価表

点検計画準備
橋梁数 8 4 橋

SHDA0095

単第0 -0002 表

1 式 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|----|----|--|----|---------------------|
| 点検計画準備 橋長10m以上15m未満 | 45 | 橋 | | | SHDA0097 単第0-0003 表 |
| 点検計画準備 橋長15m以上20m未満 | 14 | 橋 | | | SHDA0097 単第0-0004 表 |
| 点検計画準備 橋長20m以上30m未満 | 7 | 橋 | | | SHDA0097 単第0-0005 表 |
| 点検計画準備 橋長30m以上50m未満 | 7 | 橋 | | | SHDA0097 単第0-0006 表 |
| 点検計画準備 橋長50m以上75m未満 | 7 | 橋 | | | SHDA0097 単第0-0007 表 |
| 点検計画準備 橋長75m以上100m未満 | 4 | 橋 | | | SHDA0097 単第0-0008 表 |
| *** 単位当たり *** | 1 | 式 | | | |
| A=0 橋長5m未満(橋) C=45 橋長10m以上15m未満(橋) E=7 橋長20m以上30m未満(橋) | | | B=0 橋長5m以上10m未満(橋) D=14 橋長15m以上20m未満(橋) F=7 橋長30m以上50m未満(橋) | | |
| G=7 橋長50m以上75m未満(橋) I=0 橋長100m以上150m未満(橋) K=0 橋長200m以上250m未満(橋) | | | H=4 橋長75m以上100m未満(橋) J=0 橋長150m以上200m未満(橋) L=0 橋長250m以上300m未満(橋) | | |
| M=0 橋長300m以上350m未満(橋) | | | N=0 橋長350m以上400m未満(橋) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

橋梁現場点検(近接目視点検)
橋梁数 8 0 橋

SHDA0103

単第0 -0009 表

1 式 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|--|----|--|---|---------------------|
| 橋梁現場点検(近接目視点検) - 橋長10m以上15m未満 | 43 | 橋 | | | SHDA0105 単第0-0010 表 |
| 橋梁現場点検(近接目視点検) - 橋長15m以上20m未満 | 14 | 橋 | | | SHDA0105 単第0-0011 表 |
| 橋梁現場点検(近接目視点検) - 橋長20m以上30m未満 | 7 | 橋 | | | SHDA0105 単第0-0012 表 |
| 橋梁現場点検(近接目視点検) - 橋長30m以上50m未満 | 5 | 橋 | | | SHDA0105 単第0-0013 表 |
| 橋梁現場点検(近接目視点検) - 橋長50m以上75m未満 | 7 | 橋 | | | SHDA0105 単第0-0014 表 |
| 橋梁現場点検(近接目視点検) - 橋長75m以上100m未満 | 4 | 橋 | | | SHDA0105 単第0-0015 表 |
| 点検橋梁が複数ある場合の橋梁間の移動 | 79 | 回 | | | SHDA0091 単第0-0016 表 |
| *** 単位当たり *** | 1 | 式 | | | |
| A=1 C=0 E=14 G=5 I=4 K=0 M=0 O=0 | - 橋長5m以上10m未満(橋) 橋長15m以上20m未満(橋) 橋長30m以上50m未満(橋) 橋長75m以上100m未満(橋) 橋長150m以上200m未満(橋) 橋長250m以上300m未満(橋) 橋長350m以上400m未満(橋) | | B=0 D=43 F=7 H=7 J=0 L=0 N=0 | 橋長5m未満(橋) 橋長10m以上15m未満(橋) 橋長20m以上30m未満(橋) 橋長50m以上75m未満(橋) 橋長100m以上150m未満(橋) 橋長200m以上250m未満(橋) 橋長300m以上350m未満(橋) | |
| | | | | | |

施工単価表

橋梁点検結果取りまとめ
橋梁数 8 4 橋

SHDA0107

単第0 -0020 表

1 式 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|----|----|--|----|---------------------|
| 橋梁点検結果取りまとめ 橋長10m以上15m未満 | 45 | 橋 | | | SHDA0109 単第0-0021 表 |
| 橋梁点検結果取りまとめ 橋長15m以上20m未満 | 14 | 橋 | | | SHDA0109 単第0-0022 表 |
| 橋梁点検結果取りまとめ 橋長20m以上30m未満 | 7 | 橋 | | | SHDA0109 単第0-0023 表 |
| 橋梁点検結果取りまとめ 橋長30m以上50m未満 | 7 | 橋 | | | SHDA0109 単第0-0024 表 |
| 橋梁点検結果取りまとめ 橋長50m以上75m未満 | 7 | 橋 | | | SHDA0109 単第0-0025 表 |
| 橋梁点検結果取りまとめ 橋長75m以上100m未満 | 4 | 橋 | | | SHDA0109 単第0-0026 表 |
| *** 単位当たり *** | 1 | 式 | | | |
| A=0 橋長5m未満(橋) C=45 橋長10m以上15m未満(橋) E=7 橋長20m以上30m未満(橋) | | | B=0 橋長5m以上10m未満(橋) D=14 橋長15m以上20m未満(橋) F=7 橋長30m以上50m未満(橋) | | |
| G=7 橋長50m以上75m未満(橋) I=0 橋長100m以上150m未満(橋) K=0 橋長200m以上250m未満(橋) | | | H=4 橋長75m以上100m未満(橋) J=0 橋長150m以上200m未満(橋) L=0 橋長250m以上300m未満(橋) | | |
| M=0 橋長300m以上350m未満(橋) | | | N=0 橋長350m以上400m未満(橋) | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

連絡車(ライトバン)運転

SHDA0009

単第0 -0030 表

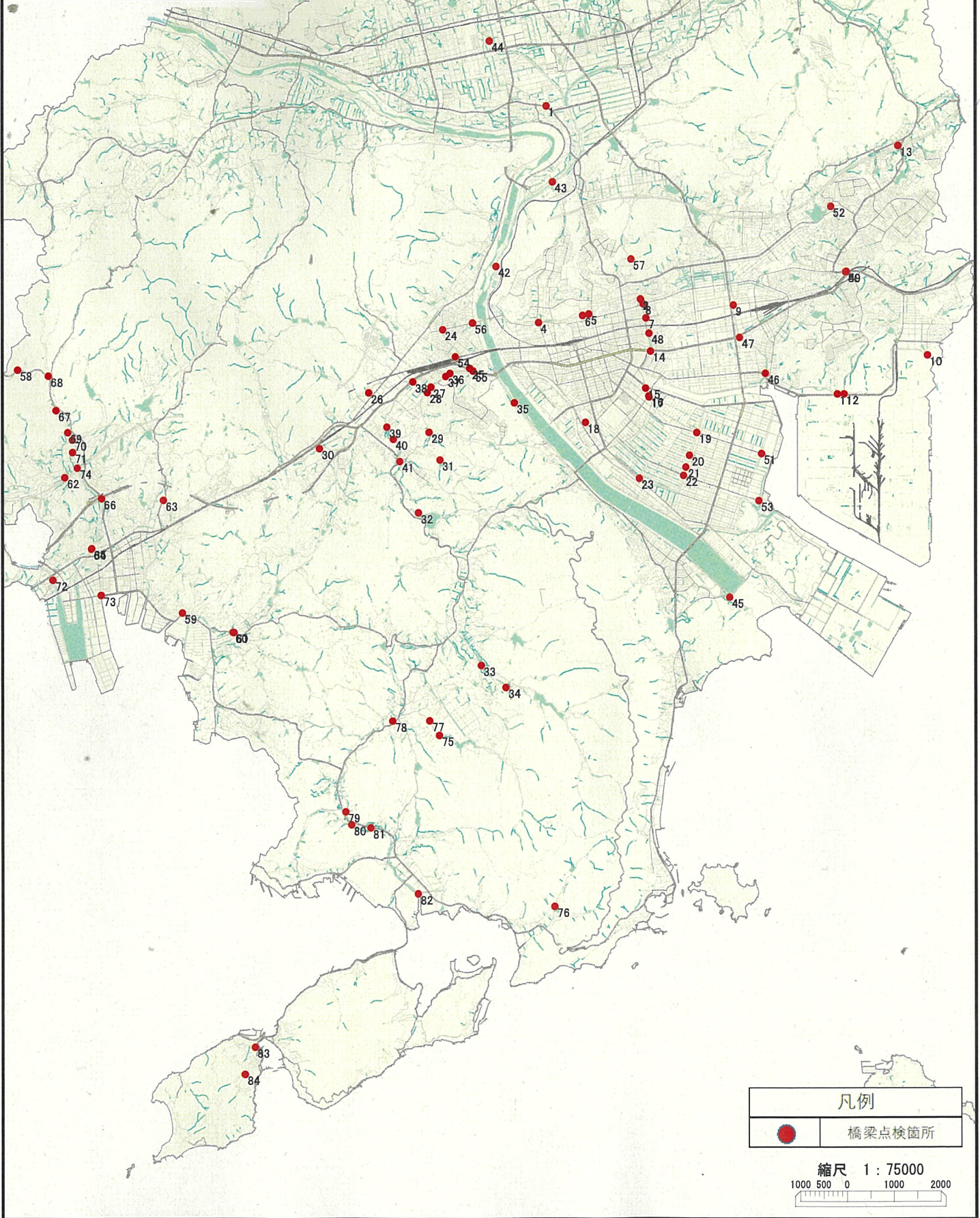
頁0 -0037

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|-----|----|----|----|-----------------------------------|
| ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油 | 5.4 | L | | | T0201 レギュラー(スタンド) 2.7*2 |
| ライトバン ガソリンエンジン・二輪駆動 乗車定員5名排気量1.5L | 2.0 | 時間 | | | M3955 運転時間当たり損料 |
| ライトバン ガソリンエンジン・二輪駆動 乗車定員5名排気量1.5L | 1.0 | 日 | | | M3955 供用日当たり損料 |
| *** 単位当たり *** | 1 | 日 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

1 日 当り

| | | | |
|------|------------------|----|----|
| 図面番号 | 1 / 1 | 縮尺 | 図示 |
| 工種 | 橋梁点検業務委託 | | |
| 種別 | 位置図 | 番号 | |
| 橋梁名 | 出原橋 外 | | |
| 委託箇所 | 福山市北本庄五丁目外83か町地内 | | |
| 福山市 | | | |

令和6年度
国補



| | |
|----|--------|
| 凡例 | |
| | 橋梁点検箇所 |

縮尺 1 : 75000
1000 500 0 1000 2000